



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 児玉化学工業株式会社

コード番号 4222 URL <http://kodama-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長

(氏名) 齊木 均

TEL 03-3279-4900

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	17,382	2.6	△168	—	△307	—	△432	—
26年3月期第3四半期	16,936	12.9	102	—	69	—	△38	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △331百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 186百万円 (△51.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△14.46	—
26年3月期第3四半期	△1.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	20,113	1,301	3.5	23.34
26年3月期	19,706	2,426	9.4	61.86

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 697百万円 26年3月期 1,848百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	△3.3	△50	—	△250	—	△300	—	△10.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日(平成27年2月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	30,154,411 株	26年3月期	30,154,411 株
27年3月期3Q	281,531 株	26年3月期	274,151 株
27年3月期3Q	29,875,983 株	26年3月期3Q	29,903,813 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 4
4. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動からの回復の鈍さが残りましたが、米国の景気回復傾向や円安により輸出の事業環境が好転し、全体としておおむね緩やかな回復基調となりました。しかしながら、円安の影響による輸入コストの増加やそれに伴う物価の上昇による個人消費の低迷等により、依然として景気の先行きに不透明感が残る状況となっております。

当社グループにおきましても、国内に於いては前期末の増税前駆け込み需要の反動からの回復の鈍さが見られたものの、概ね堅調に推移いたしました。しかし、海外のアセアン地域においてタイでは政情不安は落ち着きを見せておりますが、需要の低迷が続いており、また、インドネシア、ベトナムにおいても引き続き需要の伸び悩みが見られました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は17,382百万円(前年同四半期比2.6%増)と増収となったものの、徹底したコスト削減を実施しましたが、営業損失は168百万円(前年同四半期は営業利益102百万円)、経常損失は307百万円(前年同四半期は経常利益69百万円)、四半期純損失は432百万円(前年同四半期は四半期純損失38百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 自動車部品事業

当事業の国内自動車部門におきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の回復の遅れ等があり、当該事業としての売上高は減少しました。また、海外自動車部門におきましては、タイでは引き続き需要が低迷しており、ECHO AUTOPARTS(THAILAND) CO., LTD.の売上高が減少しました。

この結果、売上高は9,335百万円(前年同四半期比4.1%減)、新規連結したインドネシアのPT. Echo Advanced Technology Indonesiaを含めたことにより、セグメント損失は243百万円(前年同四半期はセグメント利益448百万円)となりました。

② 住宅設備・冷機部品事業

当事業の国内住宅設備部門におきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による減少がありましたが、新製品等の受注等があり売上高は増加しました。また、海外冷機部品部門におきましては、タイでは引き続き低迷が続いておりますが、新規連結したベトナムのTHAI KODAMA (VIETNAM) CO., LTD.の冷蔵庫部品がそれを補いました。

この結果、売上高は6,661百万円(前年同四半期比11.5%増)、セグメント利益は525百万円(前年同四半期比75.0%増)となりました。

③ エンターテインメント事業

当事業におきましては、映像用ソフトパッケージの売上増及び物流材の新規受注等により売上高が増加しました。

この結果、売上高は958百万円(前年同四半期比6.7%増)、セグメント損失は70百万円(前年同四半期はセグメント損失111百万円)となりました。

④ その他

当事業におきましては、中国の無錫普拉那塑膠(有)では、田植え機部品が堅調に推移し売上高は増加しましたが、国内の産業機器のリワーク事業を譲渡したことにより利益が減少しました。

この結果、売上高は426百万円(前年同四半期比30.3%増)、セグメント損失は79百万円(前年同四半期はセグメント損失39百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は20,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ336百万円の減少となりました。

資産では、流動資産が仕掛品の減少等により566百万円減少し、固定資産が機械装置及び運搬具の増加等で230百万円増加しました。

負債では、流動負債が短期借入金の増加等により468百万円増加し、固定負債が長期借入金の減少等で378百万円減少しました。

純資産では、利益剰余金の減少等により426百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月13日に公表いたしました通期業績予想と実績に差異が発生したため、業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成27年2月12日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が41,773千円増加し、利益剰余金が41,773千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失の影響額はそれぞれ軽微となっております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,564,680	1,576,887
受取手形及び売掛金	4,727,830	4,782,945
商品及び製品	611,839	526,115
仕掛品	835,523	293,640
原材料及び貯蔵品	1,307,585	1,367,420
その他	1,098,351	1,025,973
貸倒引当金	△21,015	△15,090
流動資産合計	10,124,794	9,557,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,706,020	5,846,314
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,697,242	△2,820,309
建物及び構築物(純額)	3,008,777	3,026,004
機械装置及び運搬具	7,376,954	7,932,406
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,981,050	△5,436,885
機械装置及び運搬具(純額)	2,395,904	2,495,520
土地	2,929,599	2,963,988
その他	2,719,223	2,956,550
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,346,262	△1,568,622
その他(純額)	1,372,961	1,387,927
有形固定資産合計	9,707,242	9,873,441
無形固定資産		
その他	248,811	225,419
無形固定資産合計	248,811	225,419
投資その他の資産		
その他	557,209	640,689
貸倒引当金	△188,410	△184,091
投資その他の資産合計	368,799	456,597
固定資産合計	10,324,853	10,555,458
資産合計	20,449,648	20,113,351

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,178,239	4,303,591
短期借入金	5,099,961	6,318,957
未払法人税等	44,985	19,974
賞与引当金	7,140	163,362
その他	1,507,405	1,500,264
流動負債合計	11,837,732	12,306,150
固定負債		
長期借入金	5,935,774	5,368,407
役員退職慰労引当金	47,140	39,130
環境対策引当金	5,649	5,649
訴訟損失引当金	-	7,668
退職給付に係る負債	576,784	613,880
その他	318,649	470,606
固定負債合計	6,883,997	6,505,341
負債合計	18,721,730	18,811,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,021,032	3,021,032
資本剰余金	1,017,451	1,017,451
利益剰余金	△2,540,580	△3,014,412
自己株式	△25,656	△26,268
株主資本合計	1,472,247	997,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,042	22,515
繰延ヘッジ損益	-	14
為替換算調整勘定	△69,167	△12,053
退職給付に係る調整累計額	△345,123	△311,193
その他の包括利益累計額合計	△413,248	△300,716
少数株主持分	668,918	604,772
純資産合計	1,727,917	1,301,859
負債純資産合計	20,449,648	20,113,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	16,936,980	17,382,365
売上原価	15,063,346	15,704,919
売上総利益	1,873,633	1,677,445
販売費及び一般管理費	1,771,243	1,846,162
営業利益又は営業損失(△)	102,389	△168,717
営業外収益		
受取利息	7,110	3,182
受取配当金	3,529	6,845
為替差益	53,258	29,179
助成金収入	43,898	28,597
貸倒引当金戻入額	6,165	11,517
その他	89,972	57,269
営業外収益合計	203,935	136,591
営業外費用		
支払利息	199,830	213,742
支払手数料	17,333	14,692
その他	20,084	46,478
営業外費用合計	237,248	274,912
経常利益又は経常損失(△)	69,076	△307,037
特別利益		
関係会社整理損失引当金戻入額	19,099	-
特別利益合計	19,099	-
特別損失		
異常操業度損失	-	155,526
訴訟損失引当金繰入額	-	7,668
特別損失合計	-	163,194
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	88,175	△470,232
法人税、住民税及び事業税	56,884	22,315
法人税等調整額	18,954	△20,219
法人税等合計	75,839	2,095
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	12,336	△472,327
少数株主利益又は少数株主損失(△)	51,062	△40,269
四半期純損失(△)	△38,725	△432,058

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	12,336	△472,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,160	21,473
繰延ヘッジ損益	-	14
為替換算調整勘定	132,226	84,126
退職給付に係る調整額	-	34,952
その他の包括利益合計	174,386	140,567
四半期包括利益	186,722	△331,760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,437	△319,526
少数株主に係る四半期包括利益	65,285	△12,234

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	自動車部品 事業	住宅設備・ 冷機部品事業	エンターテイ メント事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,738,661	5,972,816	897,903	16,609,381	327,598	16,936,980
セグメント間の内部売 上高又は振替高	33,165	181,959	—	215,124	—	215,124
計	9,771,827	6,154,776	897,903	16,824,506	327,598	17,152,105
セグメント利益又は損失 (△)	448,065	300,267	△111,721	636,611	△39,329	597,282

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	636,611
「その他」の区分の利益	△39,329
セグメント間取引消去	△62,898
全社費用(注)	△458,724
未実現損益調整額	12,704
その他の調整額	△188
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	88,175

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	自動車部品事業	住宅設備・冷機部品事業	エンターテイメント事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,335,493	6,661,693	958,350	16,955,537	426,828	17,382,365
セグメント間の内部売上高又は振替高	33,058	271,762	641	305,463	63,141	368,604
計	9,368,552	6,933,456	958,992	17,261,000	489,969	17,750,969
セグメント利益又は損失(△)	△243,349	525,443	△70,776	211,316	△79,065	132,251

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	211,316
「その他」の区分の利益	△79,065
セグメント間取引消去	△99,371
全社費用(注)	△515,963
未実現損益調整額	3,031
その他の調整額	9,820
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純損失(△)	△470,232

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に變更しております。

当該変更による各事業セグメント利益又は損失(△)に与える影響は軽微であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。